

第5回 1ビット研究会 開催要領

日時 : 2012年3月2日(金) 13:00 開場、13:30 開会
場所 : 早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館 N棟1階 大会議室
主催 : 1ビットオーディオコンソーシアム
共催 : 早稲田大学 IT 研究機構

■ プログラム

- 司会進行 配川 幸彦 シャープ株式会社 / 小谷野 進司 パイオニア株式会社
1. 開会挨拶 代表 山崎 芳男 早稲田大学 13:30~13:40
2. 講演:
- 〔基調講演〕:『1ビットに期待する』 13:40~14:10
講師 白井克彦 放送大学学園理事長(前早稲田大学総長)
- 〔特別講演〕:『 $\Delta\Sigma$ 変調方式の誕生秘話』 14:10~15:10
講師 安田靖彦 東京大学名誉教授 / 早稲田大学名誉教授
- 休憩 ————— 15:10~15:30
3. 研究発表:
- 〔テーマ1〕:『WSD (Wideband Single-bit Data)ファイル仕様 V1.1解説』 15:30~16:15
~WSDの特徴、V1.1改定の概要及びWSD音源の試聴~
<概要> WSDファイル仕様は、2002年9月に制定され、2005年には本会のWG活動として一部見直しが行われた。2006年にはWSDに初めて対応したポータブルレコーダMR-1が、(株)コルグから発表され、その後順次製品化がなされている。この度Version1.1として新たに改定版を策定した。その改定内容を解説する。またWSD音源の試聴を行う。
発表者 及川靖広 早稲田大学准教授(理工学術院・表現工学科)
永木道子 株式会社コルグ・開発2部 RE 開発グループ
- 〔テーマ2〕:『SA-CDタイトルの歩みと試聴』 16:15~17:00
~SA-CDタイトルのこれまでの経緯、最新レコーディングの紹介と試聴~
<概要> 国内外レコードレーベルの1999年頃の取り組みから最新状況まで。クラシックレコーディングの現場やジャズ音源のマスターリングの様子、現場写真、関係者証言を交えつつ、最新の情報までを紹介する。加えて、SHM仕様SA-CDタイトル、音匠インク仕様でのリリースなど、レコーディング以外のSA-CD品質向上に向けたレコード会社の日々の取り組みについても解説する。
発表者 照井和彦 ソニー株式会社・CPSG・HE事業本部・HE開発部門・3部
4. フリータイム: ——— 講師 / 発表者 と の 交 流 会 ——— 17:00~17:30
5. 閉会挨拶 副代表代理 三枝 文夫 株式会社コルグ 17:30~17:40
6. 閉会 研究会幹事 小谷野 進司 パイオニア株式会社 17:40

■ 参加方法

- ・参加費 : 無料
- ・事前申込 : 必要ありません。当日受付にて記帳をお願いします。
- ・参加条件 : 1ビットオーディオコンソーシアム会員を原則としますが、1ビット技術に関心のある会員以外の方も参加いただけます。(会場の定員を超える場合は、会員の方を優先させていただきます。)

■ お問い合わせ先

小西 雅 早稲田大学 理工学術院総合研究所 理工学研究所 音響研究室
〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1 早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館S棟6階607号室
電話 : 03-3200-2046 / E-Mailアドレス : 1bitcons@acoust.rise.waseda.ac.jp

————— <1ビットオーディオコンソーシアム> —————

代表 : 山崎 芳男
研究会幹事 : 田村 英二郎、小谷野 進司
研究会世話人 : 早瀬 徹、永木 道子、小西 雅
URL : <http://www.acoust.rise.waseda.ac.jp/1bitcons/>